

別紙1 (5) 単元指導計画「かけ算九九づくり」 全11時間

【前単元までに身につけた内容】

【本単元の評価規準】

【今後の学習へのつながり】

<ul style="list-style-type: none"> 乗法の意味理解と式表示 (小2) 2・5・3・4の段の九九の構成、唱え方、使い方 (小2) 乗法に関して成り立つ性質 (小2) 倍概念の理解 (小2) 	➡	<ul style="list-style-type: none"> 算数への関心・意欲・態度 九九のよさに気づき、ものを数える時に進んで乗法を用いようとする。 乗法に関して成り立つ性質を用いて、乗法九九を構成しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 数学的な考え方 乗法九九に関して成り立つ性質を用いて、乗法九九の構成の仕方を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形についての技能 乗法九九 (6、7、8、9、1の段) を構成し、確実に唱えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形についての知識・理解 乗法九九 (6、7、8、9、1の段) の構成の仕方を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 小2「かけ算のきまり」 小3「かけ算」「かけ算の筆算」 ➡ 2けたをかける計算
--	---	---	---	---	--	---

≪単元指導計画≫ () 児童の活動 教師の動き

小単元		6のだん九九		7のだん九九	
時		1	2	3	4
ねらい	主な学習活動	6の段の九九を構成する。(教科書 P132~133)	6の段の九九の唱え方を覚え、正しく唱えたり適用したりする。(教科書 P134)	7の段の九九を構成する。(教科書 P135)	7の段の九九の唱え方を覚え、正しく唱えたり適用したりする。(教科書 P136)
	評価規準	かける数が1増えると答えが6増えることを活用した、6の段の九九の構成のしかたを理解している。(知識・理解)	6の段の九九を正しく唱え、それを用いることができる。(技能)	かける数が1増えると答えが7増えることを活用した、7の段の九九の構成のしかたを理解している。(知識・理解)	7の段の九九を正しく唱え、それを用いることができる。(技能)
本時働かせたい考え方・見方		6の段の九九の答えは、乗数が1増えると6増えているということ	6の段の九九の答えは乗数が1増えると6増えているということ	7の段の九九の答えは、乗数が1増えると7増えているということ	7の段の九九の答えは乗数が1増えると7増えているということ
学習活動		<ul style="list-style-type: none"> 2~5の段の九九の答えを表で表す。 累加や乗数と積の関係など既習の考え方や九九表、アレイ図を活用して6の段の九九を構成する。 	<ul style="list-style-type: none"> アレイ図、九九表、九九カードを用いて練習し6の段の九九を唱える。 6の段の九九を使って問題を解決する。 	<ul style="list-style-type: none"> 累加や乗数と積の関係など既習の考え方や九九表、アレイ図を活用して7の段の九九を構成する。 	<ul style="list-style-type: none"> アレイ図、九九表、九九カードを用いて練習し7の段の九九を唱える。 7の段の九九を使って問題を解決する。
予想されるつまずき(・)とその対応(▷)		<ul style="list-style-type: none"> 6の段の答えが、正しく求められない。 ▷これまでの学習の掲示物やノート、導入に作った九九表などから乗数が1増えると答えが6増えていることに気づくようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 6の段の九九を正しく唱えられない。 ▷間違えやすい九九、答えがでにくい九九などに印をつけ、正しい唱え方や答えを調べ、訂正しながら覚えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 7の段の答えが、正しく求められない。 ▷これまでの学習の掲示物やノート、導入に作った九九表などから乗数が1増えると答えが7増えていることに気づくようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 7の段の九九を正しく唱えられない。 ▷一人一人の唱え方を確認し、誤りを直し、正しく唱えられるようにする。

小単元		8のだん九九		9のだん九九	
時		5	6	7	8
ねらい	主な学習活動	8の段の九九を構成する。(教科書 P137)	8の段の九九の唱え方を覚え、正しく唱えたり適用したりする。(教科書 P137)	9の段の九九を構成する。(教科書 P138)	9の段の九九の唱え方を覚え、正しく唱えたり適用したりする。(教科書 P138)
	評価規準	8の段の九九の構成の仕方がわかる。(知識・理解)	8の段の九九を正しく唱え、それを用いることができる。(技能)	9の段の九九の構成の仕方がわかる。(知識・理解)	9の段の九九を正しく唱え、それを用いることができる。(技能)
本時働かせたい考え方・見方		8の段の九九の答えは、乗数が1増えると8増えているということ	8の段の九九の答えは乗数が1増えると8増えているということ	9のいくつ分かの大きさとみて全体の数量を求めること	9の段の九九の答えは乗数が1増えると9増えているということ
学習活動		<ul style="list-style-type: none"> 累加や乗数と積の関係など既習の考え方や九九表、アレイ図を活用して7の段の九九を構成する。 	<ul style="list-style-type: none"> アレイ図、九九表、九九カードを用いて練習し8の段の九九を唱える。 8の段の九九を使って問題を解決する。 	<ul style="list-style-type: none"> 累加や乗数と積の関係など既習の考え方や九九表、アレイ図を活用して9の段の九九を構成する。 	<ul style="list-style-type: none"> アレイ図、九九表、九九カードを用いて練習し9の段の九九を唱える。 9の段の九九を使って問題を解決する。
予想されるつまずき(・)とその対応(▷)		<ul style="list-style-type: none"> 8の段の答えが、正しく求められない。 ▷これまでの学習の掲示物やノート、導入に作った九九表などから乗数が1増えると答えが7増えていることに気づくようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 8の段の九九を正しく唱えられない。 ▷一人一人の唱え方を確認し、誤りを直し、正しく唱えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 9の段の答えが、正しく求められない。 ▷アレイ図を提示し、かける数が1増えるごとに一列右にずらし9つずつ増えていくことを視覚的に示す。 	<ul style="list-style-type: none"> 9の段の九九を正しく唱えられない。 ▷一人一人の唱え方を確認し、誤りを直し、正しく唱えられるようにする。特に、唱えにくい九九を練習するようにする。

小単元		1のだん九九	まとめのれんしゅう
時		9	10・11
ねらい	主な学習活動	1の段の九九を構成し、九九の唱え方を知り、適用したりする。(教科書 P139)	基本的な学習内容を理解しているか確認し、それに習熟する。(教科書 P140、141)
	評価規準	1の段の九九の意味や構成の仕方がわかる。(知識・理解)	6~9の段や1の段の九九の構成の仕方が分かり問題を解決することができる(技能)
本時働かせたい考え方・見方		1の段の九九の答えは、乗数が1増えると1増えているということ	どの段の九九もかける数が1増えると答えはかけられる分だけ増えるということ
学習活動		<ul style="list-style-type: none"> 問題1に取り組む。かけ算の意味を考えながら「1個ずつ〇皿分」のかけ算で表す。 1の段の九九を構成し、九九の唱え方を知り練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P140、141の問題を各自で解決する。 レッツトライの問題、問題集「算数の練習」の問題も自力で解決する。 算数たまたばこ「かけざんしりとり」とやる。
予想されるつまずき(・)とその対応(▷)		<ul style="list-style-type: none"> 1の段の九九の構成の意味が理解できない。 ▷問題1で取り扱ういちごの問題や既習の学習から、具体的な場面とかけ算の式を対比しながら考えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 各段の九九を正しく唱えることができない。 ▷個々のつまずきを発見し、表やカードを使ってくり返し唱えて覚えられるように指導し、見届ける。